

**住まいと暮らしの再建**

**災害公営住宅がすべて完成！**

市内9地区で計画された390戸の災害公営住宅がすべて完成しました。東日本大震災から6年。入居を待ちわびた方々からは喜びの声をいただきました。

最後に完成した「錦町東地区」と「北浜地区」では、それぞれ3月13日と21日に入居式や交流会を開催し、新たな生活の始まりを祝いました。今後は、近隣の町内会をはじめ、関係機関と連携しながら、入居者の皆さんのコミュニティ形成や見守りなどを行い、安心で住み良い新生活をサポートしていきます。



**錦町東地区**



6階建て70戸が入居できる錦町東住宅。西塩釜駅のすぐ近くに位置します。

入居者代表の山田美津代さん(写真中央)は、「待ち焦がれた新しい家と生活。希望を抱き、周りの方々と助け合いながら、明日を作り上げていきたいです」と述べました。



リリースコールの皆さんが「春よ来い」「わせねでや」など7曲のメドレーを披露し、式典を彩りました。



寒空にもかかわらず多くの入居者の皆さんが参加し、「頑張ろう！」の掛け声で記念写真を撮りました。

災害公営住宅の2階から餅をまいて、完成を祝いました。



交流会でのスペシャルイベント。UR都市機構とのコラボレーションで、市長や職員が武士に扮して会場を盛り上げました。

**北浜地区**



**復興ニュース**



大阪市天王寺区にある興國高等学校から市内全小中学校に図書を寄贈いただきました。

3月8日に行われた贈呈式で、第一中学校の足利ほのか生徒会長は、「心を動かされたり、知識を得られたりと、特別な力がある本を届けていただき感謝します」と、お礼を述べました。

問 学校教育課学校教育係 ☎365-3216



最後に行われた入居式。入居者代表の東海林恒夫さんは「夢と希望を持って生活していきたい」と述べました。



5階建て31戸が入居できる北浜住宅。塩釜港を一望できるのが魅力です。



右) 藤倉親交会の皆さんが、会場参加型の手遊びなどを披露しました。  
左) 入居者の皆さんや建設施行者の宮城県復興住宅整備室長らが久寿玉を割り、完成を祝いました。

問 整備：復興推進課住宅基盤復興係 ☎355-6596  
入居：定住促進課定住企画係 ☎355-8347